

Ver 1.0

**オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく
温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクト申請書
～森林管理プロジェクト用～**

プロジェクト名	諸戸山林・持続可能型森林経営促進プロジェクト
プロジェクト 代表事業者名	森林計画株式会社 印

提出日 2009年5月8日

A：参加者情報

プロジェクト代表事業者 ※1			
事業者名(フリガナ)	森林計画株式会社 (シンリンケイカクカブシキガイシャ)		
住所	三重県桑名市太一丸 18 番地		
代表者氏名	諸戸 清光	担当者氏名	矢口 慎
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail	yaguchi@moroto.co.jp	担当者電話番号	0594-21-1133
プロジェクト事業者 ※2			
事業者名(フリガナ)	諸戸林業株式会社 (モロトリンギョウカブシキガイシャ)		
住所	東京都千代田区丸の内 3 丁目 3 番 1 号		
代表者氏名	諸戸 清光	担当者氏名	矢口 慎
担当者所属	技術部	担当者役職	
担当者 E-mail	yaguchi@moroto.co.jp	担当者電話番号	0594-21-1133
その他プロジェクト参加者①			
事業者名(フリガナ)	** ** (*** ***)		
住所	*****		
代表者氏名		担当者氏名	
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	
プロジェクトでの役割	プロジェクト対象山林所有者		
その他プロジェクト参加者②			
事業者名(フリガナ)	** ** (*** ***)		
住所	*****		
代表者氏名		担当者氏名	
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	
プロジェクトでの役割	プロジェクト対象山林所有者		
その他プロジェクト参加者③			
事業者名(フリガナ)	** ** (*** ***)		
住所	*****		
代表者氏名		担当者氏名	
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	
プロジェクトでの役割	プロジェクト対象山林所有者		

その他プロジェクト参加者④			
事業者名(フリガナ)	諸戸土地株式会社 (モロトトチカブシキガイシャ)		
住所	三重県桑名市太一丸 18 番地		
代表者氏名	諸戸 精孝	担当者氏名	矢口 慎
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail	yaguchi@moroto.co.jp	担当者電話番号	0594-21-1133
プロジェクトでの役割	プロジェクト対象山林所有者		
オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者 ※4			
事業者名(フリガナ)	森林計画株式会社 (シンリンケイカクカブシキガイシャ)		
オフセット・クレジット (J-VER)口座番号 ※5			

※1:プロジェクト代表事業者のパンフレット等、事業内容の説明資料を別途添付すること。代表者以外の主なプロジェクト参加者についてもパンフレット等があれば添付すること。

※2:プロジェクト事業者とは、当該プロジェクトの実施に携わる者のうち、実際に温室効果ガス排出削減・吸収活動を実施する者を指す。代表者と同一の場合は、その旨を記載すること。

※3:その他プロジェクト参加者とは、プロジェクト代表事業者・プロジェクト事業者以外に当該プロジェクトの実施に携わるすべての者を指す。たとえば、下記が参加者として想定される。

- ・ 温室効果ガス排出削減・吸収活動のとりまとめを行う者
- ・ 温室効果ガス排出削減・吸収活動の実施に際して設備導入等のアドバイスをを行う ESCO 事業者等

※3:プロジェクト参加者が複数いる場合には、それぞれの参加者の役割及び関係の概要を説明した資料を添付すること。

※4:オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者は、プロジェクト参加者(代表者、プロジェクト事業者、その他)のうちいずれかであること。

※5:オフセット・クレジット(J-VER)口座番号は、口座未取得の場合は記入不要。

B：プロジェクト活動の概要①

プロジェクト活動 ※1	<p>(目的) 継続的な森林施業による長期的な CO2 吸収量の確保。</p> <p>(実施前状況) 対象山林では 1990 年度からプロジェクト開始時期まで全域において継続的な間伐が行われている。</p> <p>(排出削減・吸収の達成手段) プロジェクト開始時期以降においても森林施業計画に基づく計画的な間伐・主伐を継続する。</p>	
採用技術 ※2		
プロジェクト実施場所 ※3	実施事業所名	諸戸林業株式会社神奈川支店
	住所	神奈川県秦野市丹沢寺山 75
	概要	プロジェクト実施地は、神奈川県秦野市丹沢寺山 75 番地に位置する諸戸林業株式会社管理山林約 930ha のうちのおよそ 280ha。位置については添付「プロジェクト実施山林位置図」を、管理山林内におけるプロジェクト実施箇所詳細については添付「プロジェクト実施山林図」および「プロジェクト実施地詳細」を参照のこと。

※1:プロジェクトの目的、プロジェクト実施前の状況、排出削減・吸収の達成手段を記載すること。

※2:プロジェクトで使用する設備・機器等について記載する。機器名称、機器メーカー名、型番、機器容量、法定耐用年数、導入年月、用途等について記載すること。プロジェクトが一般的に広く行われている技術に基づき実施される場合は、とくに記載する必要はない。

※3:地図や施設概要図等を用いて、プロジェクト実施場所について分かりやすく説明すること。その他、P.6 に記載する添付書類を添付すること。

B：プロジェクト活動の概要②

プロジェクト開始年月日 ※1	2008年4月1日						
クレジット期間 ※2	2008年4月1日～2013年3月31日						
想定排出削減 ・吸収量 ※3	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO2	1944	3574	3574	3574	3574	16240
補助金	受給の有無 (いずれかに○)	受給している / 申請中 / 検討中 / 受給しない					
	補助事業名称	水源の森林づくり事業・地域林業形成促進事業（神奈川県）					
	補助金額 (申請額含む)	23,635,000 円（2008年度）					
	補助対象年月日	2008年4月1日 ～ 2009年3月31日					
他制度への申請 ※4	申請の有無 (いずれかに○)	有 / 無					
	制度名 (有の場合のみ)						
備考							

※1:クレジット期間は、2008年4月1日～2013年3月31日の間で設定すること。

※2:想定排出削減・吸収量の算定根拠をモニタリングプランで提示すること。

※3:海外の VER 制度等、類似制度への申請の有無を記入。これは、一つのプロジェクトによる排出削減・吸収量に基づくクレジットが複数創出される等の、ダブルカウントを避けるためである。

C:方法論の適用

ポジティブリストの 適格性基準との整 合性	ポジティブリスト の番号	No. <u>0002-2</u>
	条 件	説 明 ※1
	条件1	対象山林は森林施業計画の認定を受けており、森林法第 5 条又は第 7 条の 2 に定める森林に一致する。したがって条件 1 を満たす。
	条件2	対象山林は、1990 年 4 月以前から現在まで継続的に森林施業計画の認定を受けておりそれに基づき施業が実行されてきた。また、クレジット発行期間内において施業計画に基づいた間伐・主伐が計画されている。くわえて期間内での転用も計画されていない。したがって条件 2 を満たす。
	条件3	本プロジェクト対象山林は、持続的な森林経営の担保として所轄の自治体により森林施業計画の認定を受けている。したがって条件 3 を満たす。
	条件4	
	条件5	
適用方法論	方法論番号	JAM <u>0002-2</u>
	方法論名称	森林経営活動による CO2 吸収量の増大
備考		

※1: ポジティブリストの条件を全て満たすことを説明する。なお、投資回収年数等について記載しきれない場合には、別添資料で説明してもよい。

D:その他

関連する許認可及び 関連法令等	・森林・林業基本法 ・森林法 ・自然公園法
環境影響評価 及び環境測定 ※1	
住民説明会の 実施状況 ※1	
ステークホルダー(森 林所有者、森林管理 者、森林管理費用負 担者等)のコメント	
その他特記事項 ※2	

※1：法令等によって実施が求められていない場合は省略可。

※2：プロジェクト活動を行う森林における生物多様性保全のための取組等について自由に記述することができる。

【添付書類】

<関連書類>

- ・ プロジェクト対象地が含まれている、市町村等に認定された森林施業計画の写し(施業対象の森林が特定される情報を含むもの)
- ・ 森林認証を受けている場合は、それを示す書類
- ・ 植林プロジェクトの場合は、植林後に森林法第 5 条の森林となることが証明できる書類

<森林の概要が分かる資料>

- ・ プロジェクト対象の森林について、緯度・経度等の地理的情報を含んだ森林計画図(オルソ画像があれば添付)
- ・ プロジェクト対象の森林の写真
 - ・ 小班ごとに森林の概要(立木密度、幹の形状、下草の状況など)が明確に分かる写真を添付すること
 - ・ 写真撮影は、モニタリング方法ガイドラインの「プロジェクト対象森林の写真撮影」を参考に行うこと
- ・ プロジェクトの対象となる森林を管理している主体の組織図(会社案内等)
- ・ プロジェクト申請書において、吸収・排出量の算定に用いたパラメータ等を引用した資料(文献)